

## 指定管理者の期末モニタリング

施設名	宮代町学童保育所 かしの木・いちょうの木・ふじ児童クラブ	年度	令和2年度
指定管理者	株式会社アンフィニ	担当課	子育て支援課
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日	期別	第1期
施設の目的	両親等の就労等により保育が必要な児童に対し、保護者に代わり保育することにより、児童の健全な育成を図ることを目的とする。		
業務の内容	(1) 放課後児童健全育成事業の実施に関すること。 (2) 施設及び設備の維持管理に関すること。		

<b>総合的な評価</b>	
【総合評価】	A優良 B適正 12 C改善 1
<p>・今年度は、コロナ禍における保育となったが、感染症対策の徹底、意見箱設置やアンケートの実施、児童及び保護者理解に基づく保育の実践等、入所児童及び保護者に対し、安定的な保育運営が行われている。</p>	
【評価事項】	<p>・保育時間の延長、体験教室等の行事イベント、長期休業中の注文弁当等、入所児童及び保護者のニーズに応える形でのサービスの拡充がなされている。</p> <p>・定期的な内部職員研修制度の充実実施、外部研修への参加、また、研修内容の児童クラブ間での情報共有により、質の高い保育の提供を目指した保育運営がなされている。</p>
【改善事項】	<p>職員の適正配置及び担当課との定期的な報告・協議の機会の設定により、より安定的な保育運営を期待する。</p>

<b>1. 施設の管理運営・事業</b>	評価	B 適正
<p>新型コロナウイルスの影響により、イベントや研修の中止があったが、実施可能なものに関しては感染防止対策をしっかりと行い実施している。また、各施設の環境に合わせ新型コロナウイルス感染予防対策を取り決め、実施している。</p> <p>・ブレードパイザーによるサッカー教室(年間実施回数)・・・かしの木児童クラブ 17回、いちょうの木児童クラブ 15回、ふじ児童クラブ 19回</p> <p>・保育コンサルタントによる研修(実施内容)・・・かしの木児童クラブ(ペアレントトレーニング応用・子ども適応論研修)、いちょうの木児童クラブ(子ども適応論研修)、ふじ児童クラブ(共感ワークショップ・子ども適応論研修)</p> <p>・特定非営利活動法人 JAEA(日本災害救護推進協議会)による、エピペン対応講習会・・・かえで児童クラブ指導員を含む全体での実施</p> <p>・その他イベント・・・日本工業大学教授による理科実験教室、元校長上田先生によるマジックショー、大道芸板子マコトによる大道芸の開催</p>		
<b>2. 利用者の公平確保</b>	評価	B 適正
<p>・サッカー教室やイベントに関しては固定の曜日のお休みがある児童に対して実施曜日が偏らないよう実施をしている。開催日時も各児童クラブに掲載をして保護者や児童に周知を行った。</p>		
<b>3. 職員の配置、研修等</b>	評価	C 改善
<p>・今年度は、年間を通しての統括管理者の不在、新規職員の定着率が低い児童クラブがあった。支社と学童の連携及び新任職員に対する重点的なサポートについて改善を要する。</p> <p>・研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から当初予定した規模での開催ができなかったが、教育研修をはじめ、アレルギー研修、保育コンサルタントによる各種研修を会社内で工夫し行っている。</p>		
<b>4. 施設の維持管理業務(清掃、植栽管理など)及び保守点検</b>	評価	B 適正
<p>・各児童クラブで清掃、植栽管理等、施設管理について常時点検実施し、児童が安心・安全かつ快適に生活を送れるよう環境整備、維持に努めている。</p>		
<b>5. 施設の修繕</b>	評価	B 適正
<p>・エアコン、水道、トイレ、その他ハネアリの駆除等、必要に応じて町に報告し、適正に対応している。</p>		
<b>6. 備品管理</b>	評価	B 適正
<p>・各児童クラブにおいて備品管理台帳により、適正に管理している。</p>		

<b>7. 安全・危機管理</b>	評価	B 適正
・マニュアルの配備や勉強会の実施だけでなく、危険個所の把握及び改善、指揮命令系統の明確化、避難訓練など有事の際迅速に行動できるよう取り組んでいる。		
<b>8. 個人情報の管理</b>	評価	B 適正
・名簿や児童の個人情報が記載されている資料等に関しては鍵付きのロッカー等で保管をしている。また、各職員に対し、個人情報及びプライバシーに関する研修を行い、施設全体の個人情報管理体制を整備している。		
<b>9. 利用者ニーズの把握・反映</b>	評価	B 適正
・ご意見BOXの設置や各種お問合せ先の掲示、利用者アンケート及び児童アンケートを実施するとともに、支社職員による児童クラブ巡回時に直接ニーズの把握を行っている。新型コロナウイルス流行により、反映に難しい問題もあったが、可能な限り対応している。		
<b>10. 自主事業の実施</b>	評価	
該当事業なし		
<b>11. 経費節減</b>	評価	B 適正
・備品や消耗品など、管理台帳で適切に管理し、予防保全や傷む前の修繕・交換を行い、修繕コストの削減に努めている。		
<b>12. 環境への配慮</b>	評価	B 適正
・節電やゴミの削減、3R(リデュース・リユース・リサイクル)活動を積極的に行っている。また、ICTシステムを活用し、実現可能なものについてペーパーレス化を図っている。		
<b>13. 利用者への情報提供</b>	評価	B 適正
・キッズリー(入退所管理等システム)を使用し、運営者および各児童クラブから適宜情報発信を行っている。なお、発信の際は、児童クラブ間での内容相違、伝達漏れのないよう配慮している。		
<b>14. 会計管理</b>	評価	B 適正
会計システムで管理を行い、記載漏れ、不備が無いよう適切に管理を行っている。		